

そのまま
FAXで

IDEC
YOKOHAMA

【金沢講演】

参加費：無料

ヨーロッパのCSRと日本のCSR

～グローバルルールにみる中小企業の生き残り策～

1990年代以降、国内外を問わず「企業の社会的責任（CSR）」が関心を集めています。その端緒は頻繁な企業不祥事ですが、世界的な環境問題、人権問題などの高まりから、2010年11月には社会的責任に関する国際規格ISO26000が発行されました。しかし、一口にCSRといっても地域、時代によってその考え方は異なっており、こうした考え方の参考となるのがEUです。本講演では、ブリュッセルで4年間、ロビイストとしてEUの政策決定に参加してきた藤井敏彦氏から、ヨーロッパにおけるCSRと日本のCSRの違い、そしてグローバルルールが席卷する世界で国内の中小企業はどう考えていけばよいのか、についてご講演いただきます。

【対象】 横浜市民または横浜市内に事業所をもつ企業の方

【場所】 横浜市金沢産業振興センター大会議室（横浜市金沢区福浦 1-5-2）

【日時】 2012年8月27日（月）14:00～16:00

【定員】 50名（定員になり次第締め切らせていただきます）

【講師】 藤井 敏彦 先生

講師プロフィール

経済産業省資源エネルギー庁長官官房 エネルギー交渉官。経済産業研究所コンサルティングフェロー。2000年から2004年までの4年間、ブリュッセルでロビイストとしてEUの政策決定に関わる。埼玉大学大学院経済科学研究科客員教授。編著に、「競争戦略としてのグローバルルール」（東洋経済新報社）、「ヨーロッパのCSRと日本のCSR－何が違い、何を学ぶのか」（日科技連）、「グローバルCSR調達－サプライチェーンマネジメントと企業の社会的責任」（日科技連）、「アジアのCSRと日本のCSR－持続可能な成長のために何をすべきか」（日科技連）などがある。



後援：横浜金沢産業連絡協議会、横浜市金沢団地協同組合

【お問い合わせ先】（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）経営支援部経営支援課 TEL：045-225-3711

【申込方法】 IDECのHP (www.idec.or.jp)、またはFAX (045-225-3738)、E-mail (danzen@idec.or.jp)による事前申し込み（メールの場合は、下記必要事項をご記入の上、お申し込みください。受付後、電話かE-mailでご連絡します）

申込締切：8月23日（木）17:00 要必着

【講演】ヨーロッパのCSRと日本のCSR 8月27日（月）参加申込 FAX：045（225）3738

住所： _____

企業名： _____ 所属・役職名： _____

氏名（ふりがな）： _____

TEL _____ () _____ Eメール _____ @ _____